（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（地域保健学域　看護学類）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
共通教育科目		別紙														
		小計（155科目）	－	16	294		－									
専門基礎科目		【医療・保健基礎科目】														
		解剖生理学Ａ	１前	2			○			1						
		解剖生理学Ｂ	１後	2				○		1						
		生化学Ａ	１後	1			○								兼1	
		病理学	２前	1				○							兼1	
		疾病・治療論Ａ	２前	1				○							兼2	オムニバス
		疾病・治療論Ｂ	２前	1				○							兼7	オムニバス
		疾病・治療論Ｃ	２前	1				○		1					兼4	共同
		疾病・治療論Ｄ	２前	1				○							兼1	
		医療遺伝学	２後	1			○			1						
		微生物学概論	１後	1				○							兼1	
		薬理学	２前	1				○							兼1	
		公衆衛生学Ａ	１前	1			○			1						
		栄養学総論	２前	1			○								兼1	
		疫学	２後	2			○			1						
		保健統計学	３前	2			○			1						
		医療と社会福祉学	１後	1			○								兼1	
		カウンセリング論	１後	1			○								兼1	
		小計（17科目）	－	21			－			3	0	0	0	0	兼20	
	学域共通科目	生命倫理学	１前	2			○			1						
		人間支援科学論	２前	1			○			3					兼5	オムニバス　集中
		コラボレーション論	２後	2			○								兼1	
		コミュニケーション論	１前	1			○								兼1	
		ケアリング論	１後		2		○								兼5	オムニバス
		小計（ 5科目）	－	6	2		－			4	0	0	0	0	兼11	
	基礎看護学	看護学概論	１前	2			○			3						オムニバス
		基礎看護技術学Ⅰ	１後	1			○			1	2		1			共同
		基礎看護技術学Ⅱ	２前	2				○		1	2		6			共同
		基礎看護技術学Ⅲ	２後	2				○		1	2		6			共同
		看護過程展開論	２前	1				○		1	1		6			共同
		看護管理学	４後	1			○			1			1			共同
		看護教育学	４後	1			○			1	1					共同
		基礎看護学実習Ⅰ	１後	1					○	4	2		6			共同
		基礎看護学実習Ⅱ	２後	2					○	3	2		6			共同
	療養支援看護学	療養支援看護学概論	２前	2			○			4						オムニバス
		病態看護論	２後	2				○			4		8			共同
		療養支援論：急性Ⅰ	２後	1			○				2		4			共同
		療養支援論：急性Ⅱ	３前	1				○			2		4			共同
		療養支援論：慢性Ⅰ	２後	1			○				2		4			共同
		療養支援論：慢性Ⅱ	３前	1				○			2		4			共同
		療養支援論：がん	３前	1			○			1	1		1			共同
		療養支援論：感染	２前	1				○		1	1		4			共同
		療養支援看護学実習：急性	３後～４前	3					○	2	2		4			共同
		療養支援看護学実習：慢性	３後～４前	3					○	2	2		4			共同
		生活支援看護学概論：老年	２前	1			○			1						
		生活支援看護学概論：在宅	２前	1			○			1						
		生活支援看護学概論：精神	２前	1			○			1						
		生活支援論：老年Ⅰ	２後	1			○				1		3			共同

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	授業形態 講義	演習	実験・実習	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考
専門科目	生活支援看護学	生活支援論：老年Ⅱ	３前	1				○			1		3		共同
		生活支援論：在宅Ⅰ	２後	1			○				2		2		共同
		生活支援論：在宅Ⅱ	３前	1				○			2		2		共同
		生活支援論：精神Ⅰ	２後	1			○				1	1	1		共同
		生活支援論：精神Ⅱ	３前	1				○			1	1	1		共同
		生活支援看護学実習：老年	３後～４前	3					○	1	1		3		共同
		生活援助実習	３後～４前	1					○	2	2	1	4		共同
		生活支援看護学実習：在宅	３後～４前	2					○	1	2		2		共同
		生活支援看護学実習：精神	３後～４前	2					○	1	1	1	1		共同
		公衆衛生看護学概論	１後	2			○			1					
		公衆衛生看護学Ⅰ	２後	2			○				1	1	1		共同
		公衆衛生看護学Ⅱ	３前		2			○			1	1	1		共同
		公衆衛生看護学Ⅲ	４前		2			○			1	1	1		集中　共同
		保健医療福祉行政論	４後		2		○			1	1	1	1		共同
		公衆衛生看護学実習	４後		5				○	1	1	1	1		共同
	家族支援看護学	家族支援看護学概論：母性	２前	1			○			1					
		家族支援看護学概論：小児	２前	1			○			1					
		家族看護論	３前	2			○			1	1				共同
		家族支援論：母性Ⅰ	２後	1			○				2		3		共同
		家族支援論：母性Ⅱ	３前	1				○			2		3		共同
		家族支援論：小児Ⅰ	２後	1			○				1		2		共同
		家族支援論：小児Ⅱ	３前	1				○			1		2		共同
		家族支援看護学実習：母性	３後～４前	2					○	1	2		3		共同
		家族支援看護学実習：小児	３後～４前	2					○	1	1		2		共同
		基礎助産学	３前		1		○			1					
		助産診断技術学Ⅰ	３前		1			○			2		1		共同
		助産診断技術学Ⅱ	４前		4			○			2		3		集中　共同
		助産管理	４前		1		○				1				集中
		助産学実習	４後		10				○	1	2		3		共同
	看護の統合と実践	研究方法論	３後	1			○			2	2		1		集中　共同
		総合研究	４通	2					○	17	14	2	26		
		国際保健	３前		1		○			1					
		災害支援看護論	４後		1		○				2				共同
		セクシュアリティと看護	１後		1		○			1	1				共同
		看護援助論	３前		1		○			2					
		総合実習	４前	2					○	15	14	2	26		
		小計（59科目）	－	67	32		－			17	14	2	26	0	
合計（236科目）			－	110	328		－			17	14	2	26	0	兼30

学位又は称号	学士（看護学）	学位又は学科の分野	保健衛生学関係

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
【卒業要件】　計128単位以上 （共通教育科目） 必修科目　18単位 選択科目　教養科目から4単位以上、その他の選択科目から6単位以上、合計10単位以上修得すること （専門基礎科目） 必修科目　21単位 （専門科目） 学域共通科目　必修科目6単位 学域共通科目を除く専門科目　必修科目67単位 看護の統合と実践から選択科目から2単位以上修得すること （自由選択枠） 他学類（他学域を含む）の専門科目あるいは卒業要件を超える共通教育科目を合計4単位以上修得すること 【履修科目の登録の上限】 年間50単位を限度とする。ただし、1年次前期は24単位以下とする。 （いずれも、実験・実習・演習を含む。）	１学年の学期区分	２学期
	１学期の授業期間	１５週
	１時限の授業時間	９０分

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（地域保健学域　総合リハビリテーション学類　理学療法学専攻）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
共通教育科目		別紙														
		小計（155科目）	－	16	294		－									
専門基礎科目		【医療・保健基礎科目】														
		形態機能学Ⅰ	１前	2				○							兼1	※講義
		形態機能学Ⅱ	１後	2				○							兼1	※講義
		形態機能学Ⅲ	１前	2				○							兼1	※講義
		形態機能学実習	１後	2					○						兼1	※講義
		基礎運動学	１後	2				○		1						
		基礎運動学実習Ａ	２前	1					○		1					
		微生物学総論	１後		1		○								兼1	
		薬理学総論	２前		1		○								兼1	
		病理学総論	２前		1		○								兼1	
		内科学Ⅰ	２前	1				○							兼1	
		内科学Ⅱ	２後	1				○							兼1	
		小児・高齢医学	２後	1				○							兼2	オムニバス
		整形外科学Ⅰ	２前	1				○							兼1	
		整形外科学Ⅱ	２後	1				○							兼1	
		神経内科学Ⅰ	２前	1				○							兼1	
		神経内科学Ⅱ	２後	1				○							兼1	
		精神医学Ⅰ	２前	1				○							兼1	
		リハビリテーション医学	２前	1				○							兼1	
		人間発達学	１後	1				○							兼1	
		臨床心理学	２後	1				○							兼1	
		公衆衛生学Ｂ	２後	1				○							兼1	
		リハビリテーション概論	１前	1				○		1						
		小計（22科目）	－	24	3	0	－			1	1	0	0	0	兼13	
専門科目	学域共通科目	生命倫理学	１前	2			○								兼1	
		人間支援科学論	２前	1			○			1					兼7	集中　オムニバス
		コラボレーション論	２後	2			○								兼1	
		コミュニケーション論	１前		1		○								兼1	
		ケアリング論	１後		2		○								兼5	オムニバス
		小計（ 5科目）	－	5	3	0	－			1	0	0	0	0	兼14	
	学類共通科目	理学療法学総論	１後	1			○			1						
		作業療法学総論	２前		1		○								兼1	
		基礎栄養学	２前		2		○								兼1	
		言語療法学	２後		1		○								兼1	
		救急蘇生法	２後		1		○								兼2	オムニバス
		地域リハビリテーション論	３前	1			○								兼1	
		小計（ 6科目）	－	2	5	0	－			1	0	0	0	0	兼6	
	専攻専門科目	医療コミュニケーション論	２後	1			○								兼1	
		リスクマネージメント論	４前	1			○								兼3	オムニバス
		理学療法基礎評価学Ⅰ	１後	1				○		1						
		理学療法基礎評価学Ⅱ	２前	1				○		1						
		理学療法評価学Ⅰ	２後	2				○			2					オムニバス
		理学療法評価学Ⅱ	３前	1				○		1						
		理学療法評価学総合演習	３後	2				○			3		3			共同
		臨床生体構造学実習	２前	1					○						兼2	オムニバス
		運動療法学	２後	1				○		1						
		物理療法学Ⅰ	２後	1				○			1					
		物理療法学Ⅱ	３前	1				○			1					
		日常生活活動学	３前	2				○		1						
		日常生活活動分析学	３後	1				○		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
	福祉用具論	２後		1		○								兼1	
	住宅環境論	４前		1		○								兼1	
	障がい者スポーツ指導論	２後		1		○			1					兼1	オムニバス
	義肢装具学Ⅰ	３前	1				○		1						
	義肢装具学Ⅱ	３後	1				○		1						
	運動器理学療法学Ⅰ	３前	2			○			1						
	運動器理学療法学Ⅱ	３後	1				○			1					
	運動器理学療法学Ⅲ	３後	1				○							兼1	
	スポーツ傷害理学療法学	４前		1		○				1				兼1	オムニバス
	神経理学療法学Ⅰ	３前	2			○			1						
	神経理学療法学Ⅱ	３後	1			○			1						
	神経理学療法学Ⅲ	３後	1				○							兼1	
	発達理学療法学Ⅰ	３前	1				○			1					
	発達理学療法学Ⅱ	３後	1				○							兼2	オムニバス
	内部障害理学療法学Ⅰ	３前	1				○			1				兼2	オムニバス
	内部障害理学療法学Ⅱ	３後	1				○			1				兼2	オムニバス
	内部障害理学療法学Ⅲ	３後	1				○			1				兼2	オムニバス
	理学療法治療技術論	４前	1				○							兼4	オムニバス
	老年期・難病理学療法学	３後	1				○			1				兼1	オムニバス
	地域理学療法学Ⅰ	３前	2			○				1					
	地域理学療法学Ⅱ	３後	1			○								兼1	
	地域理学療法学実習	４後	1					○		1					
	クリニック理学療法学	４前		1		○								兼1	
	健康増進理学療法学	４前		1		○				2					オムニバス
	国際支援理学療法学	４後		1		○								兼1	
	理学療法早期体験実習	１後	1					○		1		3			共同
	理学療法臨床実習Ⅰ	２前	1					○	3	4		3			共同
	理学療法臨床実習Ⅱ	３後	3					○	3	4		3			共同
	理学療法臨床実習Ⅲ	４前	7					○	3	4		3			共同
	理学療法臨床実習Ⅳ	４後	7					○	3	4		3			共同
	理学療法学研究法Ⅰ	３前	1				○		3	4					
	理学療法学研究法Ⅱ	３後	1				○		3	4					
	理学療法学卒業研究	４通	3					○	3	4					
	小計（46科目）	－	61	7	0	－			3	4	0	3	0	兼28	
小計（57科目）			68	15	0	－			3	4	0	3	0	兼48	
合計（234科目）		－	108	312	0	－			3	4	0	3	0	兼60	

学位又は称号	学士（保健学）	学位又は学科の分野	保健衛生学関係

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
【卒業要件】　計132単位以上 （共通教育科目） 必修科目　16単位 選択科目　教養科目から6単位以上、その他の選択科目から6単位以上、合計12単位以上修得すること （専門基礎科目） 必修科目　24単位 選択科目　2単位以上修得すること （専門科目） 学域共通科目　必修科目5単位 学類共通科目　必修科目2単位 専攻専門科目　必修科目61単位 学域共通、学類共通及び専攻専門科目の選択科目から6単位以上修得すること （自由選択枠） 他学類（他学域を含む）の専門科目あるいは卒業要件を超える共通教育科目を合計4単位以上修得すること 【履修科目の登録の上限】 年間50単位を限度とする。ただし、1年次前期は24単位以下とする。	１学年の学期区分	２学期
	１学期の授業期間	１５週
	１時限の授業時間	９０分

（用紙　日本工業規格A４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（地域保健学域　総合リハビリテーション学類　作業療法学専攻）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
共通教育科目		別紙														
		小計（155科目）	－	16	294		－									
専門基礎科目		【医療・保健基礎科目】														
		形態機能学Ⅰ	１前	2				○							兼1	※講義
		形態機能学Ⅱ	１後	2				○							兼1	※講義
		形態機能学Ⅲ	１前	2				○							兼1	※講義
		形態機能学実習	１後	2					○						兼1	※講義
		基礎運動学	１後	2				○							兼1	
		基礎運動学実習Ｂ	２前	1					○	1						
		生化学Ｂ	１後		2		○								兼1	
		微生物学総論	１後		1		○								兼1	
		薬理学総論	２前		1		○								兼1	
		病理学総論	２前		1		○								兼1	
		内科学Ⅰ	２前	1				○							兼1	
		内科学Ⅱ	２後	1				○							兼1	
		小児・高齢医学	２後	1				○							兼2	オムニバス
		整形外科学Ⅰ	２前	1				○							兼1	
		整形外科学Ⅱ	２後	1				○							兼1	
		神経内科学Ⅰ	２前	1				○		1						
		神経内科学Ⅱ	２後	1				○		1						
		精神医学Ⅰ	２前	1				○		1						
		精神医学Ⅱ	２後	1				○		1						
		リハビリテーション医学	２前	1				○							兼1	
		人間発達学	１後	1				○			1					
		臨床心理学	１後	1				○							兼1	
		公衆衛生学Ｂ	２後	1				○							兼1	
		リハビリテーション概論	１前	1				○							兼1	
		小計（24科目）	－	25	5	0	－			2	1	0	0	0	兼13	
専門科目	学域共通科目	生命倫理学	１前	2			○								兼１	
		人間支援科学論	２前	1			○			1					兼7	集中　オムニバス
		コラボレーション論	２後	2			○								兼１	
		コミュニケーション論	１前		1		○								兼１	
		ケアリング論	１後		2		○								兼5	オムニバス
		小計（ 5科目）	－	5	3	0	－			1	0	0	0	0	兼14	
	学類共通科目	理学療法学総論	２後		1		○								兼1	
		作業療法学総論	１前	1			○			1						
		基礎栄養学	２前		2		○								兼1	
		救急蘇生法	２後		1		○								兼2	オムニバス
		言語療法学	３後		1		○				1					
		地域リハビリテーション論	３前	1			○								兼1	
		小計（ 6科目）	－	2	5	0	－			1	1	0	0	0	兼5	
		作業療法学基礎理論	２前	1			○			3	1	1				オムニバス
		作業療法管理学	３前	1			○			1						
		作業療法研究法	３前	1				○		1						
		臨床生体構造学実習	２前	1					○						兼2	オムニバス
		作業科学Ⅰ	１前	1			○				1					
		作業科学実習Ⅰ	１後	1					○	1	1				兼3	オムニバス
		作業科学実習Ⅱ	２前	1					○			1			兼1	オムニバス
		作業科学Ⅱ	２後	1				○		1	1	1				オムニバス
		作業療法評価学	２前	1				○		1						
		作業療法評価学各論Ⅰ	２後	1				○		1						
		作業療法評価学各論Ⅱ	３前	1				○				1				
		作業療法評価学実習	２後	1					○	1						

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	授業形態 講義	演習	実験・実習	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
	専攻専門科目	身体障害作業療法学Ⅰ	２後	1				○			1					
		身体障害作業療法学Ⅱ	３前	1				○			1				兼1	オムニバス
		身体障害作業療法学Ⅲ	３前	1				○			1					
		身体障害作業療法学実習	３後	1					○		1					
		精神障害作業療法学Ⅰ	３前	1				○		1					兼3	オムニバス
		精神障害作業療法学Ⅱ	３前	1				○		1					兼2	オムニバス
		精神障害作業療法学実習	３後	1					○	1						
		発達障害作業療法学Ⅰ	２後	1				○				1				
		発達障害作業療法学Ⅱ	３前	1				○				1			兼1	オムニバス
		発達障害作業療法学実習	３後	1					○			1			兼1	オムニバス
		老年期障害作業療法学	３前	1				○		1						
		高次脳機能障害学Ⅰ	３前	1				○		1	1					オムニバス
		高次脳機能障害学Ⅱ	３後	1				○		1						
		作業療法義肢装具学Ⅰ	３前	1			○			1						
		作業療法義肢装具学Ⅱ	３後	1				○							兼1	
		福祉用具学Ⅰ	２後	1				○			1					
		福祉用具学Ⅱ	３前	1				○			1					
		日常生活技術学	２後	1				○			1					
		日常生活技術学実習	３前	1					○		1				兼1	オムニバス
		職業関連技術学	３後	1				○							兼1	
		地域作業療法学Ⅰ	３後	1				○		1						
		地域作業療法学Ⅱ	３後	1				○		1					兼7	オムニバス
		作業療法学卒業研究Ⅰ	３後	1				○		4	3	1	1			
		作業療法学卒業研究Ⅱ	４後	1				○		4	3	1	1			
		作業療法ゼミナールⅠ	１前	1			○			4	3	1	1		兼2	共同
		作業療法ゼミナールⅡ	２後	1			○			4	3	1	1			共同
		作業療法ゼミナールⅢ	３後	1			○			4	3	1	1			共同
		作業療法ゼミナールⅣ	４前	1			○			4	3	1	1			共同
		作業療法総合演習	４後	1				○		4	3	1	1			共同
		作業療法臨床実習Ⅰ	１後	1					○	4	3	1	1		兼2	共同
		作業療法臨床実習Ⅱ	２後	1					○	4	3	1	1			共同
		作業療法臨床実習Ⅲ	３後	3					○	4	3	1	1			共同
		作業療法臨床実習Ⅳ	４前	18					○	4	3	1	1			共同
		障がい者スポーツ指導論	２後		1		○								兼2	オムニバス
		応用栄養学Ⅲ	３前		2		○								兼1	
		小計（47科目）	－	64	3	0		－		4	3	1	1	0	兼28	
	小計（58科目）			71	11	0		－		4	3	1	1	0	兼46	
合計（237科目）			－	112	310	0		－		4	3	1	1	0	兼58	

学位又は称号	学士（保健学）	学位又は学科の分野	保健衛生学関係

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
【卒業要件】　計132単位以上 （共通教育科目） 必修科目　16単位 選択科目　教養科目から6単位以上、その他の選択科目から6単位以上修得すること （専門基礎科目） 必修科目　25単位 選択科目　1単位以上修得すること （専門科目） 学域共通科目　必修科目5単位 学類共通科目　必修科目2単位 専攻専門科目　必修科目64単位 学域共通、学類共通及び専攻専門科目の選択科目から3単位以上修得すること （自由選択枠） 他学類（他学域を含む）の専門科目あるいは卒業要件を超える共通教育科目を合計4単位以上修得すること 【履修科目の登録の上限】 年間50単位を限度とする。ただし、1年次前期は24単位以下とする。	１学年の学期区分	２学期
	１学期の授業期間	１５週
	１時限の授業時間	９０分

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（地域保健学域　総合リハビリテーション学類　栄養療法学専攻）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
共通教育科目		別紙														
		小計（155科目）	－	16	294		－									
専門基礎科目		【医療・保健基礎科目】														
		形態機能学Ⅰ	１前	2				○							兼1	※講義
		形態機能学Ⅱ	１後	2				○							兼1	※講義
		生化学Ｂ	１後	2			○			1						
		栄養生化学	２前	2			○					1				
		生化学実験Ⅰ	１後	1					○	1			1			共同
		生化学実験Ⅱ	２後	1					○			1	1			共同
		微生物学総論	１後	1			○								兼1	
		薬理学総論	２前	1			○								兼1	
		病理学総論	２前	1			○								兼1	
		内科学Ⅰ	２前	1				○							兼1	
		内科学Ⅱ	２後	1				○							兼1	
		小児・高齢医学	２後		1			○							兼2	オムニバス
		整形外科学Ⅰ	２前		1			○							兼1	
		神経内科学Ⅰ	２前		1			○							兼1	
		精神医学Ⅰ	２前		1			○							兼1	
		人間発達学	１後		1			○							兼1	
		臨床心理学	２後		1			○							兼1	
		公衆衛生学Ｂ	２後	1				○		1						
		公衆衛生学実習	３前	1					○	1	1					共同
		健康情報管理実習	２前	1					○						兼1	
		リハビリテーション概論	１前		1			○							兼1	
		小計（21科目）	－	18	7	0	－			2	1	1	2	0	兼12	
専門科目	学域共通科目	生命倫理学	１前	2			○								兼1	
		人間支援科学論	２前	1			○			1					兼7	集中　オムニバス
		コラボレーション論	２後	2			○								兼1	
		コミュニケーション論	１前		1		○								兼1	
		ケアリング論	１後		2		○								兼5	オムニバス
		小計（ 5科目）	－	5	3	0	－			1	0	0	0	0	兼14	
	学類共通科目	理学療法学総論	２後		1		○								兼1	
		作業療法学総論	２前		1		○								兼1	
		基礎栄養学	２前	2			○			1						
		救急蘇生法	２後		1		○								兼2	オムニバス
		言語療法学	３後		1		○								兼1	
		地域リハビリテーション論	３前		1		○								兼1	
		小計（ 6科目）	－	2	5	0	－			1	0	0	0	0	兼6	
		総合化学	１前		2		○			1						
		基礎栄養学実習	２前	1					○	1					兼1	
		食品科学Ⅰ	２前	2			○					1				
		食品科学Ⅱ	２前	2			○					1				
		食品科学Ⅲ	２前	2			○				1					
		食品科学実験Ⅰ	２後	2					○			1	1		兼1	オムニバス
		食品科学実験Ⅱ	２通	3					○				1		兼1	共同
		食品衛生学	３前	2			○								兼2	オムニバス
		食品衛生学実験	３後	1					○				2		兼2	オムニバス
		応用栄養学Ⅰ	２後	2			○			1						
		応用栄養学Ⅱ	３前	2			○				1					
		応用栄養学Ⅲ	３前	2			○			1						
		応用栄養学実習	３後	1					○		1				兼1	
		栄養評価学	３前	2			○			1		1				オムニバス
		栄養評価学実習	３後	1					○	1		1			兼1	オムニバス
		栄養教育論Ⅰ	３前	2			○				1					

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
	専攻専門科目	栄養教育論Ⅱ	３前	2			○				1					
		栄養教育論Ⅲ	３後	2			○				2					オムニバス
		栄養教育論実習	３後	1					○		2				兼1	共同
		臨床栄養学Ⅰ	２後	2			○			1						
		臨床栄養学Ⅱ	３前	2			○			1						
		臨床栄養学Ⅲ	３後	2			○			1						
		臨床栄養学実習	４前	1					○	1					兼1	共同
		公衆栄養学Ⅰ	３前	2			○				1					
		公衆栄養学Ⅱ	３後	2			○			1						
		公衆栄養学実習	４前	1					○		2				兼1	共同
		給食経営管理論Ⅰ	３前	2			○					1				
		給食経営管理論Ⅱ	３後	2			○					1				
		給食経営管理論実習	４前	1					○			1	1		兼1	共同
		基礎口腔保健学	２後	2			○				1					
		応用口腔保健学Ⅰ	３前	2			○			1						
		応用口腔保健学Ⅱ	３前	2			○			1						
		口腔保健学実習	３後	1					○	1	2					共同
		栄養療法臨床実習Ⅰ	２通		1				○		1				兼1	共同
		栄養療法臨床実習Ⅱ	４前	1					○	1	1				兼1	共同
		栄養療法臨床実習Ⅲ	４通	4					○	1		1	1		兼1	共同
		栄養療法臨床実習Ⅳ	４後	1					○	1	2					共同
		総合栄養療法学演習	４後	2				○			2					共同
		栄養療法学卒業研究	４通	3					○	6	4	1				
		小計（39科目）	－	67	3	0	－			6	4	2	3	0	兼4	
	小計（50科目）			74	11	0	－			6	4	2	3	0	兼24	
合計（226科目）			－	108	312	0	－			6	4	2	3	0	兼35	

学位又は称号	学士（保健学）	学位又は学科の分野	保健衛生学関係

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
【卒業要件】　計130単位以上 （共通教育科目） 必修科目　16単位 選択科目　教養科目から6単位以上、その他の選択科目から6単位以上、合計12単位以上修得すること （専門基礎科目） 必修科目　18単位 選択科目　2単位以上修得すること （専門科目） 学域共通科目　必修科目5単位 学類共通科目　必修科目2単位 専攻専門科目　必修科目67単位 学域共通、学類共通及び専攻専門科目の選択科目から4単位以上修得すること （自由選択枠科目） 他学類（他学域を含む）の専門科目あるいは卒業要件を超える共通教育科目を合計4単位以上修得すること 【履修科目の登録の上限】 年間50単位を限度とする。ただし、1年次前期は24単位以下とする。	１学年の学期区分	２学期
	１学期の授業期間	１５週
	１時限の授業時間	９０分

様式第２号（その２の１）

教　育　課　程　等　の　概　要

（地域保健学域　教育福祉学類）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
共通教育科目		別紙														
		小計（155科目）		16	294											
専門基礎科目		【理系基礎科目】														
		統計学基礎Ⅰ	１後		2		○								兼1	
		小計（ 1科目）		0	2	0		－		0	0	0	0	0	兼1	
教育福祉基礎科目群	学域共通科目	生命倫理学	１前	2			○								兼1	
		人間支援科学論	２前	1			○			2					兼6	集中　オムニバス
		コラボレーション論	２後	2			○			3						オムニバス
		コミュニケーション論	１前		1		○								兼1	
		ケアリング論	１後		2		○			3	2					オムニバス
		小計（ 5科目）		5	3	0		－		8	2	0	0	0	兼8	
	基幹講義科目	教育福祉学への招待	１前	2			○			5	9				兼1	オムニバス
		教育福祉学概論Ⅰ	１前	2			○			2						オムニバス
		教育福祉学概論Ⅱ	１後	2			○			2						オムニバス
		保育学概論	１前		2		○				1					
		生涯学習概論	１前		2		○				1					
		社会調査論入門	１後		2		○			1	1					オムニバス
		スクール・ソーシャルワーク概論	２後		2		○			1						
		家族社会学	２前		2		○			1						
		地域社会学	２後		2		○			1						
		教育福祉と政治	２前		2		○			1						
		教育福祉と健康	２前		2		○				1					
		教育福祉の諸問題Ａ（貧困と社会）	２後		2		○				1					
		教育福祉の諸問題Ｂ（性と人権）	２後		2		○			1						
		教育福祉の諸問題Ｃ（多文化共生）	２前		2		○				2					オムニバス
	基幹演習科目	教育福祉フィールドワークⅠ	１後		2			○		1					兼2	共同
		教育福祉フィールドワークⅡ	２前		2			○			2				兼1	共同
		教育福祉フィールドワークⅢ	２後		2			○			2				兼1	共同
		教育福祉インターンシップＡ	２前		2			○		1						
		教育福祉インターンシップＢ	２後		2			○		1						
	基盤講義科目	法律学	１前		2		○			1						
		政治学	１後		2		○			1						
		社会学	１前		2		○								兼1	
		ジェンダーと社会	２前		2		○								兼1	
		社会政策論	３前		2		○			1						
		権利擁護論	３前		2		○			1						
		文化と共生	２後		2		○								兼1	
		共生社会と宗教	２前		2		○								兼1	
		共生社会とアイデンティティ	２前		2		○								兼1	
		マイノリティと歴史環境	２前		2		○								兼1	
		日本の歴史環境	２前		2		○								兼1	
		東洋文化史	２後		2		○								兼3	
		西洋文化史	２後		2		○								兼1	
		外国史	２前		2		○								兼1	
		地理学基礎	２前		2		○								兼1	
		地域研究	２後		2		○								兼1	
		ソーシャルワーク概論	１後		2		○			1						
		介護概論	１前		2		○								兼1	
		医学概論	１後		2		○								兼1	

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	授業形態 講義	演習	実験・実習	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
専門科目	専門展開科目群	福祉系展開科目	公的扶助論	２前		2		○				1					
			障害者福祉論	２前		2		○				1					
			医療福祉論	２前		2		○			1						
			高齢者福祉論Ａ	２前		2		○								兼1	
			高齢者福祉論Ｂ	２後		2		○								兼1	
			地域福祉論Ａ	２前		2		○				1					
			地域福祉論Ｂ	２後		2		○				1					
			精神保健福祉論	２後		2		○				1					
			ソーシャルワーク論Ａ	２後		2		○				1					
			ソーシャルワーク論Ｂ	２後		2		○				1					
			ソーシャルワーク論Ｃ	３後		2		○			1						
			精神保健学	３前		2		○				1					
			社会福祉計画論	３前		2		○								兼1	
			コミュニティとソーシャルワーク	３前		2			○			1				兼1	
			社会福祉運営論	３後		2		○								兼1	
			福祉と就労	３後		2		○			1						
			社会保障論	３後		2		○			1						
			社会福祉原論	３後		2		○			1						
			セルフヘルプ・グループ論	３後		2		○				1					
			相談援助演習	３後		2			○			1				兼1	
		教育系展開科目	教育社会学	１後		2		○			1						
			教育の思想と歴史	１後		2		○				1					
			教育の法と制度	１後		2		○				1					
			社会教育入門	１後		2		○			1						
			生涯学習支援	２前		2		○			2	3					オムニバス
			人間形成論	２後		2		○			1						
			生涯スポーツ指導	２後		2		○				1					
			ジェンダーと教育	２後		2		○								兼1	
			教育課程論	２前		2		○								兼1	
			教育方法学	２後		2		○								兼1	
			倫理学	２後		2		○								兼1	
			道徳教育論	２後		2		○								兼1	
			臨床心理学概論	２前		2		○								兼1	
			教育相談論	２後		2		○								兼1	
			特別支援教育	３前		2		○				1					
			社会教育計画	３後		2		○								兼1	
			学校教育史	３後		2		○								兼1	
			社会（地歴分野）教育法Ａ	３前		2		○				1					
			社会（地歴分野）教育法Ｂ	３前		2		○				1					
			社会（公民分野）教育法Ａ	３後		2		○				1					
			社会（公民分野）教育法Ｂ	３後		2		○				1					
			福祉科教育法Ａ	３後		2		○								兼1	
			福祉科教育法Ｂ	３後		2		○								兼1	
		子ども家庭系展開科目	子ども家庭福祉論	１後		2		○			1						
			児童養護論	２前		2		○				1					
			保育者論	２後		2		○				1					
			子どもの心理学	２前		2		○								兼1	
			子どもの心理学演習	２後		1			○							兼1	
			保育内容演習Ａ（表現）	２前		2			○							兼1	
			保育内容演習Ｂ（健康）	２前		2			○							兼1	
			保育内容演習Ｃ（言葉･環境･人間関係）	２前		2			○			1					
			保育の表現技術Ａ（造形）	２後		2			○							兼1	
			保育の表現技術Ｂ（身体）	２後		2			○							兼1	
			保育の表現技術Ｃ（言語）	３前		2			○			1					
			保育の表現技術Ｄ（音楽）	２後		2			○							兼1	
			乳児保育演習	３前		2			○			1					
			養護内容演習	３前		1			○			1					

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	授業形態 講義	演習	実験・実習	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
			子どもの保健学A	３前		2		○								兼1	
			子どもの保健学B	３後		2		○								兼1	
			子どもの保健学演習	３前		1			○							兼1	
			子どもの食と栄養	３後		2			○							兼1	
			障がい児保育演習	３後		2			○			1					
			保育内容総合演習	３後		1			○			1					
			保育課程論	４前		2		○				1					
		展開実技実習科目	社会福祉実習	３通		4				○	2	5					共同
			社会福祉実習指導	３通		2				○	3	6				兼1	共同
			保育実習ＩＡ（保育所）	２後		2				○		1					
			保育実習指導ＩＡ（保育所）	２後		1			○			1					
			保育実習ＩＢ（児童福祉施設）	３前		2				○		1					
			保育実習指導ＩＢ（児童福祉施設）	３前		1			○			1					
			保育実習Ⅱ（保育所）	４前		2				○		1					
			保育実習指導Ⅱ（保育所）	４前		1			○			1					
			スクール･ソーシャルワーク実習	４通		2				○	1					兼1	共同
			スクール･ソーシャルワーク実習指導	４通		1				○	1					兼1	共同
	教育福祉総合科目群	発展演習科目	教育福祉ゼミナールA	３前	2				○		9	11					共同
			教育福祉ゼミナールB	３後	2				○		9	11					共同
			保育・学校ソーシャルワーク演習	３後		2			○		1						
		総合演習科目	教育福祉学演習Ⅰ	４前	2				○		9	11					共同
			教育福祉学演習Ⅱ	４後	2				○		9	11					共同
			コラボレーション演習	４通		2			○		3						共同
			教育福祉学卒業研究	４通	4				○		9	11					
	小計（119科目）				18	216	0	－			9	11	0	0	0	兼38	
小計（124科目）					23	219	0	－			9	11	0	0	0	兼46	
合計（280科目）					39	515	0	－			9	11	0	0	0	兼47	

学位又は称号	学士（　教育福祉学　）	学位又は学科の分野	社会学・社会福祉学関係, 教育学・保育学関係

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
【卒業要件】　計129単位以上 （共通教育科目） 必修科目　16単位 選択科目　教養科目から4単位以上, 外国語科目（初修外国語）から4単位以上, 合計12単位以上修得すること （専門基礎科目及び専門科目） 学域共通科目　必修科目5単位 学域共通科目を除く専門科目　必修科目18単位、選択科目72単位以上（基幹講義科目から6単位以上）修得すること 専門基礎科目及び専門科目の選択科目から2単位以上修得すること （自由選択枠） 他学類（他学域を含む）の専門科目あるいは卒業要件を超える共通教育科目を合計4単位以上修得すること 【履修科目の登録の上限】 年間50単位を限度とする。ただし, 1年次前期は24単位以下とする。	１学年の学期区分	２期
	１学期の授業期間	１５週
	１時限の授業時間	９０分